

# スローライフおんせん

“スローライフおんせん”  
スロー…おちらと、のんびり  
ライフ…生き方、生活

2015年(平成27年)  
4月30日

第65号



平成27年3月15日(日)に開催した「温泉地区尾原ダム周辺ウォーキングの集い事業」の参加者及びスタッフ73名の皆さんです。参加された皆さんはそれぞれのペースで尾原ダムさくらおろち湖を半周し、約1時間のウォーキングを楽しみました。

[http://onsentown.com/  
damuko@onsentown.com](http://onsentown.com/damuko@onsentown.com)

0854-48-0077

発行:温泉地区地域自主組織  
「ダム湖の郷」広報部

発行責任者：勝部 博  
編集責任者：難波 誠

## 寿クラブ会員の新規加入を心よりお待ちしております！

青砥由夫さん



前号(第64号)では、平成26年度の雲南市消防団木次方面隊温泉分団の人事異動により、亀山真二分団長の後任として新しく分団長に就任された江角良人さん(東自治会)にインタビューを行ないましたが、今回は、平成25年4月に温泉地区寿クラブの会長に就任された青砥由夫さん(漆仁自治会)にお話しを伺いましたので、その様子を紹介します。なお、次号(第66号)は、三島幸雄巡査部長の後任として本年3月に着任された田井駐在所の福間敏文巡査部長さんをお願いする予定です。

※文中の“青”は青砥由夫さん、“広”は広報部です。

広 まず、ご自身の紹介をお願いします。

青 生まれは仁多郡布施村(現在の仁多郡奥出雲町)です。昭和31年に結婚し、湯村で暮らし始めて今日に至っています。昭和28年にバス会社に入社し、平成2年に定年退職した後、建設会社に勤めていました。平成14年に老人会に入会し、その後、平成18年より地区のお世話役に就いています。2年前に温泉地区寿クラブの会長職を引き受けましたが、任期満了に伴い、3月をもって退任となりました。妻と二人暮らしですが、野菜づくりなど、年間を通して農作業に汗を流しています。

広 温泉地区寿クラブの役員体制及び任期、会員数、予算、活動状況をお聞かせください。また、温泉地区独自の何か特徴的な活動がありますか？

青 役員会の構成は、会長1名、副会長2名、女性部長1名、監事2名で、事務局は交流センターをお願いしています。役員の任期は2年で、平成26年度当初の会員数は120名、うち男性47名、女性73名です。なお、会長は、雲南市老人クラブ連合会木次支部の理事と温泉地区地域自主組織「ダム湖の郷」の部員を兼ねています。温泉地区寿クラブとしては、木次支部の事業参加に伴う参加料や補助金を支出することによって側面的な支援をしているほか、女性部の活動に対して助成を行なっています。また、「ダム湖の郷」の事業である高齢者学級の運営に伴う学級生募集や事業推進に協力しています。地区内の活動については、地域差もありますので、基本的には予算も事業も単位クラブにおいてそれぞれ自主的に実施している状況です。

広 温泉地区寿クラブを構成する各地区(槻之屋、湯村、平田、尾原)の単位クラブの状況はいかがですか？組織運営の母体となる会員の加入資格や現在の加入率なども含めてわかる範囲でお聞かせください。

青 単位クラブの加入率や活動内容はそれぞれですが、前述した会員数の内訳は、槻之屋8名(男2、女6)、湯村72名(男27、女45)、平田19名(男8、女11)、尾原21名(男10、女11)となっています。会員の加入資格とされている年齢65歳(数え年)に達する昭和25年、26年生まれ以降の方を始め、70歳くらいまでは未だ働き盛りの状況が見られることから、各地区とも新規加入の見込みが薄いのが現状です。こうした問題は非常に切実かつ深刻で、今のところこれといった名案もなく、一面には人口の問題があるのではないかと考えていますが、年齢構成上、中間層の会員がいない、という現実と直面しています。

広 地域自主組織「ダム湖の郷」では寿クラブ会員の皆様を対象として参加者を募り、毎年度50人余りの学級生をもって高齢者学級の運営を行なっていますが、寿クラブの運営にも直結するそうした事業について、今後の在り方に対する要望とかあるいは改善すべき点があるとお考えですか？

青 高齢者学級については前問で少し触れましたが、その活動は年度当初の開講式(研修会を兼ねる)に始まり、視察研修、スポーツ大会、敬老会、ふるさと祭り、料理教室などが年間を通して実施され、年度末の閉講式(研修会を兼ねる)を迎えて締めくくりとなります。それぞれの活動に対する参加者数はまちまちですが、学級生の高齢化が進む中であっても、やはり時には一同に会して親睦と交流を深め、また、見聞を広めるための時間と場所が必要であると思っており、更なる活動の充実が図られることを願っています。

広 寿クラブ会員の有志で「カラオケ同好会」を結成され、現在、その代表として活躍されていますが、活動を始められた目的、会員数、活動内容、レパトリーなどについてお聞かせください。また、カラオケで歌うことの効能についてはどのようなことがあるとお考えですか？

青 寿クラブ会員各自が趣味と生きがいを感じ、一つの活動としてカラオケ同好会を結成しました。結成当時は会員の家に集まるなどして活動していた関係上、特に会場確保や経費面で苦労していましたが、交流センターのご配慮により会場の提供をいただくことになり、また、カラオケ機器の設置も図られ、温泉の中心地において整った環境の中で定例会を持つことが出来、会員個々のレパトリーも増え、有意義な活動を行なっています。現在の会員数は10名で、月1回の定例会ですので、皆さんの参加をお待ちしております。

広 終わりにになりましたが、青砥さん個人の趣味、特技、人生訓、座右の銘などのほか、温泉地区寿クラブの今後の活動に望まれ、あるいは期待されることがありましたらお聞かせください。

青 私は農家の生まれではなかった訳ですが、退職後に野菜作りに興味がわき、今では畑に生きがいをもって物作りに取り組んでいます。また、カラオケにはまり、特に艶歌が好きで、テープを取り寄せては楽しんでます。年齢も80歳を超えて高齢の身になりましたが、会員の皆様とともに、お互いに元気で一堂に会して老後を楽しみたいと思っています。

# 尾原ダム周辺ウォーキングの集い事業 開催 平成27年3月15日(日)

穏やかな春の日差しが降り注いだ3月15日(日)、温泉地区住民を対象として「尾原ダム周辺ウォーキングの集い事業」を開催しました。ウォーキングコースはさくらおろち湖ポート競技施設駐車場を発着点としダム湖を右回りに周回する約4.5kmで所要時間は1時間程度です。参加者73名の皆さんは普段は自動車でしか通ったことのない道を黙々と、あるいは談笑しながら自分のペースで歩き心地よい汗をかくとともに初めて見るダム周辺の景観にも癒されながら充実した半日を過ごされたことと思います。



チェックポイント  
3か所

ご安全に

ゴール (最後尾...安全確認)

スタート

走る

1番

抽選会

参加賞

勝部会長、西川政策企画部次長挨拶

↓ 各クラス特別賞受賞者の皆さんです。 ↓

男性最高年齢賞  
小池 勇さん(下槻)

女性最高年齢賞  
勝部カズエさん(野谷)

男性最少年齢賞  
村尾大樹くん(下槻)

女性最少年齢賞  
宮本咲衣ちゃん(野谷)



尾原地区



平田地区



平成27年春 温泉地区の「桜」



今年も温泉地区各地で「桜」が咲きました。誌面の都合上全てお伝えできませんので、ほんの一部だけ紹介します。皆さん、中央の「桜」、各地区の「桜」がどこのものか分かりますでしょうか？・・・(中央の「桜」の答えだけ右下にあります。)



おまけ



槻之屋地区



湯村地区

答え：平田石地区斐伊川左岸の枝垂れ桜♡

## 平田カブ現地調査及び交配防止対策 平成27年3月27日(金)

昨年9月初めに温泉地区内3か所(湯村1か所、平田2か所)に栽培委託した平田カブについて、今年も門自治会の吉川昭徳氏に同行をいただきながら現地での生育状況調査を行ない、優良と思われる株を選抜し、その種子を確保するためバオパオによる被覆をして交配防止対策を講じました。原種がないという条件下、特産品化を目指して長年にわたって取り組んでいる事業ですが、本年度は島根大学生物資源科学部へ研究と栽培指導の依頼を行なう予定であり、その成果に期待をしているところであります。



## 尾原ダム対策推進事業「第1回青空野菜市」開催 平成27年4月26日(日)

好天に恵まれた4月26日(日)、道の駅「おろちの里」の敷地を利用し、本年度第1回目の青空野菜市を開会いたしました。山菜が豊富なこの時期、一番人気の「タラの芽」、近年脚光を浴びている「コシアブラ」を始めとして、ユキノシタ、ワラビ、柿の葉、ミツバ、タケノコ、セリ、山椒、コゴミのほか、椎茸や玉ねぎなど材料豊富に取り揃えて「天ぷら」を提供し、地区内外からの来場者に春を感じ取っていただきました。また、恒例により槻之屋そば打ち同好会の皆さんにも出店していただき、お好みで天ぷらを乗せた「天ぷらそば」が即席メニューになるなど、盛況のうちに終わることが出来ました。



## 尾原ダム非常用水門試験放流 平成27年3月7日(土)



3月7日(土)、尾原ダムで非常用水門の動作点検のための試験放流がありました。この放流は2013年から行なわれており、今年で3回目となります。  
 午前11時に水門が開かれ、大量の水が流れ出し、下流にある放流水の勢いを調整する減勢工に流れ落ちました。(放流時間は約4時間)  
 今年は放流を間近で見てもらおうと、ダム底部の広場を解放したりエレベーターで広場に降りれるようにする「イベント」もありました。広場から見る放流は迫力のあるものだと思います。(写真は遠方から撮影しており、実際に広場に立って見てはいませんので想像です。)  
 この放流は来年も行われる予定です。皆さん地元にあるダムの迫力のある放流をぜひ見ておきましょう。

## 島根県知事選挙、島根県議会議員選挙執行 平成27年4月12日(日)

島根県知事選挙(3月26日告示)、島根県議会議員選挙(4月3日告示)が4月12日(日)に執行されました。県知事には溝口善兵衛氏が3選を果たされ、県議会議員の雲南・飯石選挙区は今回から定数が1名減となった中、2議席をめぐる激しい選挙戦が繰り広げられましたが、現職の山根成二氏が再選、新人の高橋雅彦氏が初当選の栄に浴されました。

### 《島根県知事選挙開票結果》

当 268,284 溝口善兵衛 69 無現③  
 65,088 萬代弘美 65 共新

### 《島根県議会議員選挙開票結果》

当 10,921 山根 成二 64 無現②  
 当 8,684 高橋 雅彦 62 無新①  
 8,213 足立 昭二 59 無現



### 広報部より

春になってもなかなか暖かくならず、いつまでも暖房器具がいるなあと思っていた矢先、急に暖かくなって喜んでいたら今日は北海道でも夏日(30度)の暖かさになるというニュースが流れるので、一気に暑い夏が来るのかなあと…いつの季節も驚かされることばかりです近年は。さて、4月に入って職場・学校等では仲間の迎え入れもあたりですが、広報担当には変化がなく誌面も同じような…、ではつまり皆さんの小さな変化を少しではありますが加えてみました。田んぼには水が入り、もうすぐ田植えも始まります。あわせて多面にわたる草刈もこれからです。体調管理に気をつけ、新緑の春を元気に過ごしましょう。(ちょっと一服で「スローライフおんせん」をぜひ♡)

今号のスローライフおんせんの編集に当たっては、不幸、急病により部員が揃わなかったため、恒例の集合写真を撮影することが出来ませんでした。次号はまたお目にかかりたいと思いますので、悪しからずご了承ください。